基本の
シブリングサポーター研修ワークショップ
（1名2,000円/テキスト、修了バッジ、希望者にはステッカー付き）

①講義（60分）
病気や障がいをもつ子どもの「きょうだい」の気持ちについて
②グループワーク（30分）
きょうだいの気持ちを想像し、グループで話し合う時間

・人数は10名ぐらいから、上限は何名でもありがたいです。
・人数分の机と椅子、パソコン、プロジェクター、マイクのご準備をお願いしています。
・参加費の他に2名分の大阪からの交通費のご負担をお願いしています。

オプション「きょうだいの日体験」（1名ごとに+1,000円）

しぶたねの「きょうだいの日」を大人同士で体験＆解説するプログラム（質疑含めて目安2時間）
走って笑ってあそびきる、きょうだいのためのワークショップ「きょうだいの日」を大人同士で実際に体験しながら、盛り上げポイントや注意が必要なところ、みんなですごす楽しさを共有します。身体を動かす系のアクティビティの多いプログラムです。走れる靴＆服装をおすすめします。

・人数は会場の広さにもよりますが上限20名程度でお願いしています。
・会場は、全員で手をつないで輪がつくれるぐらいの広さ、全員が走っても危なくないくらいの広さがおすすめです。（しぶたね主催の際の会場は270㎡です。200㎡ぐらいだと動きやすいですが、100㎡ぐらいあれば、グループに分けて交代しながらなど調整します。）

●開催時間について

基本の研修ワークショップ90分+オプションの「きょうだいの日」体験をつける場合、
10時半開始で講義とグループワーク、12時から1時間お昼休憩をはさみ、13時から「きょうだいの日」体験、15時終了
このような感じでご依頼いただくことが多いですが、たとえばぎゅっとまとめて13時から16時半で行うことも可能です。

●基本の研修ワークショップの定員・参加者募集について

基本研修を修了してサポーターさんになっていただく方は多ければ多いほどありがたいので（1年に+100人が目標です）、可能でしたら参加者をひろく募集・受け入れしていただけるとありがたいです。問い合わせの対応や事務連絡の負担が増えることなので、ご無理ない範囲でご検討いただければ幸いです。

病院向け「ミニ」シブリングサポーター研修ワークショップ

①講義（30分）
病気や障がいをもつ子どもの「きょうだい」の気持ちについて
②グループワーク（30分）
例：きょうだいのための実践につながるアイディアをグループで出し合ってシェア

・費用はご相談に応じます。基本的に2名分の大阪からの旅費と、講師料をいただける際は活動資金にさせていただいています。
・テキスト、バッジ、ステッカーは付きません。
・人数は10名ぐらいから、上限は何名でもありがたいです。
・人数分の机と椅子、パソコン、プロジェクター、マイクのご準備をお願いしています。